

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-54762(P2004-54762A)
【公開日】平成16年2月19日(2004.2.19)
【年通号数】公開・登録公報2004-007
【出願番号】特願2002-214010(P2002-214010)
【国際特許分類第7版】

G 0 5 D 3/12

【F I】

G 0 5 D 3/12 3 0 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月20日(2005.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モータを動力源として使用して機構を駆動する機器におけるモータの制御装置であって

、

前記機構の所定距離の移動に応じて検出信号を出力する検出手段と、

前記検出信号の周期に関する情報をデジタル値で出力する周期情報出力手段と、

前記所定距離及び前記デジタル値に基づいて、前記機構の速度情報を算出する速度情報算出手段と、

前記速度情報に基づいて、前記機構の駆動を制御する制御手段と、を備えており、

前記周期情報出力手段は、前記周期の長さに応じて、連続した複数の周期に関する情報を前記デジタル値として出力することを特徴とするモータの制御装置。

【請求項2】

前記周期情報出力手段は、前記デジタル値と所定の閾値とを比較する比較手段を有し、前記デジタル値が前記閾値より小さい場合に、前記連続した複数の周期に関する情報を前記デジタル値として出力することを特徴とする請求項1に記載のモータの制御装置。

【請求項3】

前記周期情報出力手段は、所定周波数のクロック信号の数をカウントするカウンタを有し、前記周期の間に前記カウンタでカウントされた値を前記デジタル値として出力することを特徴とする請求項1又は2に記載のモータの制御装置。

【請求項4】

前記周期情報出力手段は、所定の固定周期の間に入力された前記クロック信号の数をカウントする第1のカウンタと、前記所定の固定周期の異なる整数倍周期間に入力された前記クロック信号をカウントする複数のカウンタとを有することを特徴とする請求項3に記載のモータの制御装置。

【請求項5】

前記カウンタは所定の固定周期の間に入力された前記クロック信号の数をカウントし、前記周期情報出力手段は、複数の前記固定周期のそれぞれに対して前記カウンタから出力されたカウント値を保持する複数のラッチを更に有することを特徴とする請求項3に記載のモータの制御装置。

【請求項6】

前記周期情報出力手段は、前記カウンタと、前記周期の数をカウントする周期カウンタを有することを特徴とする請求項 3 に記載のモータの制御装置。

【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のモータの制御装置を用いてキャリッジの移動又は記録媒体の搬送を行なうことを特徴とする記録装置。

【請求項 8】

モータを動力源として使用して機構を駆動する機器におけるモータの制御装置であって

、
前記機構の所定距離の移動に応じて検出信号を出力する検出手段と、

前記検出信号の周期に関する情報をデジタル値で出力する周期情報出力手段と、

前記所定距離及び前記デジタル値に基づいて、前記機構の速度情報を算出する速度情報算出手段と、

前記速度情報に基づいて、前記機構の駆動を制御する制御手段と、を備えており、

前記周期情報出力手段は、所定の周期の間に入力されたクロック信号の数をカウントする第 1 のカウンタと、前記所定の周期の連続する複数周期の間に入力された前記クロック信号をカウントする第 2 のカウンタとを有し、前記前記第 1 のカウンタのカウント値に基づいて、前記第 1 のカウンタまたは前記第 2 のカウンタのいずれか一方のカウント値を前記デジタル値として出力することを特徴とするモータの制御装置。

【請求項 9】

前記周期情報出力手段は、前記第 1 のカウンタのカウント値と所定の閾値とを比較する比較手段を有し、前記第 1 のカウンタのカウント値が前記閾値より小さい場合に、前記前記第 2 のカウンタのカウント値を前記デジタル値として出力する請求項 8 に記載のモータの制御装置。

【請求項 10】

モータを動力源として使用して機構を駆動する機器におけるモータの制御方法であって

、
前記機構の所定距離の移動に応じて検出信号を出力する検出工程と、

前記検出信号の周期に関する情報をデジタル値で出力する周期情報出力工程と、

前記所定距離及び前記デジタル値に基づいて、前記機構の速度情報を算出する速度情報算出工程と、

前記速度情報に基づいて、前記機構の駆動を制御する制御工程と、を備えており、

前記周期情報出力工程において、前記周期の長さに応じて、連続した複数の周期に関する情報を前記デジタル値として出力することを特徴とするモータの制御方法。